

暮らしに根ざした
阿武隈一五〇年の山づくり



芹ヶ沢地区の将来予想図

第6回

樹木の赤ちゃんを知ろう



「暮らしに根ざした阿武隈150年の山づくり」第6回のテーマは、「樹木の赤ちゃんを知ろう」です。これまで、美しい広葉樹林を次世代につなぐべく、植林イベントを5回実施しました。これまで植えた苗は、5年生から7年生でした。今回は、種から芽が出て育ち始めた木の赤ちゃんである「実生(みしょう)」を地面から掘り出して鉢に植える作業をします。自分の手で掘り、触れることで、育つと大きくなる樹木が幼いうちは小さく、弱々しいことを実感してもらい、立派な樹に育つためには何が必要なのかを考えてもらえたらと思います。広葉樹林が豊富な都路に暮らす私たちが、樹木と共に生きていくことを喜びとするきっかけとなるように、実生を持ち帰り、みんなで大切に育てましょう。

日時

令和7年 **10月19日(日)** 10時～12時

受付

10時 ※雨天決行

場所

グリーンパーク都路



福島県田村市都路町岩井沢字北向185-6

持ち物

動きやすい服装、汚れてもよい靴、軍手、タオル、雨具

参加費無料

申込方法

メール、申込書をFAX、にてお申し込み下さい。※締切:令和7年10月15日(水)
※定員30名(先着順となります。)

主催:特定非営利活動法人あぶくま山の暮らし研究所(Abukuma Sustainable Life Institute)

電話/FAX:0247-75-2055 E-mail:contact@asli.fukushima.jp HP:http://asli.fukushima.jp/

協力:株式会社ホップジャパン

特定非営利活動法人あぶくま山の暮らし研究所

当法人は、田村市都路町を拠点に活動しています。阿武隈に広がる広葉樹の山は、都路の暮らしを支え、先人が懸命に生きた証が刻まれています。私たちは、放射能汚染にも向き合いながら、豊かな山の恵みを子や孫に手渡せるように、山の暮らしを紡いでいくことを目標にしています。

当日のスケジュール

10時	受付け
10時15分	開会・挨拶 / 青木 一典(あぶくま山の暮らし研究所 理事長)
10時20分	実生の採取方法、場所の説明 / 柳田 哲(あぶくま山の暮らし研究所 理事)
10時30分	実生採取
11時10分	苗木配布と放射線についての説明
11時30分	意見交換会
12時	閉会・挨拶 / 久保 優司(あぶくま山の暮らし研究所 副理事長)

※本事業は、田村市社会福祉協議会の令和7年度地域福祉活動補助金を受けて実施しています。

※スケジュールは変更になる場合がございます。予めご了承ください。

※主催者側でNPO活動総合保険に加入しています。

参加申込書

※下記の必要事項をご記入の上、FAX又はメールにてお申し込みください。

フリガナ			
参加者名			
生年月日		申込日	令和 7 年 月 日
電話番号		E-mail	